

2017年度（平成29年度）

研究部門名 化学

講座名 基盤物質化学講座

教員名 工藤 義広

電子メール iakudo 理 faculty.chiba-u.jp

※メール送信の際は、「理」を半角@に変更してください。

(1) 研究論文などのリスト (印刷中を含む)

	著者・発表者等	タイトル	発表雑誌・会合等	巻・号	頁	発行・発表年等	掲載論文の DOI(付与されている場合)
(1)	原著論文 Y. Kudo, <u>Y. Tanaka</u> , <u>H. Ichikawa</u> , & <u>S. Katsuta</u>	Determination of Some component Equilibrium-constants by Cd(II) Picrate Extraction with Benzo-18-crown-6 Ether into Various Diluents and their Evaluation	Journal of Analytical & Bioanalytical Techniques	8-6	pp.1-7	2017	DOI: 10.4172/2155-9872.1000391
(2)	Y. Kudo	An Approximation Method for Determining Key Extraction Constants in the Equilibrium-analysis of Cd(II) Extraction with 18-Crown-6 Ether into Some Diluents	Journal of Analytical & Pharmaceutical Research	5-3	pp.1-5	2017	DOI: 10.15406/japlr.2017.05.00144
(3)	Y. Kudo, <u>S. Ikeda</u> , <u>S. Morioka</u> , & <u>S. Tomokata</u>	Silver(I) Extraction with Benzo-18-crown-6 Ether from Water into 1,2-Dichloroethane: Analyses on Ionic Strength of the Phases and their Equilibrium Potentials	Inorganics	5-42	pp.1-16	2017	DOI: 10.3390/inorganics5030042

他1報 (International Journal of Chemistry 誌、カナダ国内発行)

(2) 卒業研究、大学院修士および博士論文修了指導人数

- ・ 卒業研究 2名
- ・ 大学院修士 1名
- ・ 大学院博士 0名

(3) 教育業績（自己申告、テキストの作成など、授業の工夫など）

(4) 国際会議出席と招待リスト

(5) 新聞や雑誌等で報道された研究成果等（報道媒体，報道年月日，報道内容等）

(6) 国際並びに国内学会での受賞（賞名，その内容，受賞理由等）

(7) 国際共同研究（共同研究名，研究内容等）

(8) 地域・社会と連携した教育・研究活動，学会、国、県などへの協力，など

Journal of Chemistry 誌（インド系 open access journal）の編集委員（平）；
日本ポーラログラフ学会評議員

(9) 特許（発明者名，発明の名称，出願日，出願番号，整理番号等）（現時点で公表できるもののみ）